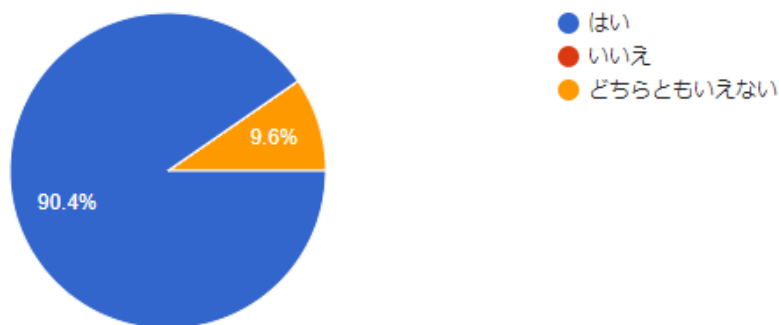


2021 年提供・両方会員アンケート（援助活動中）

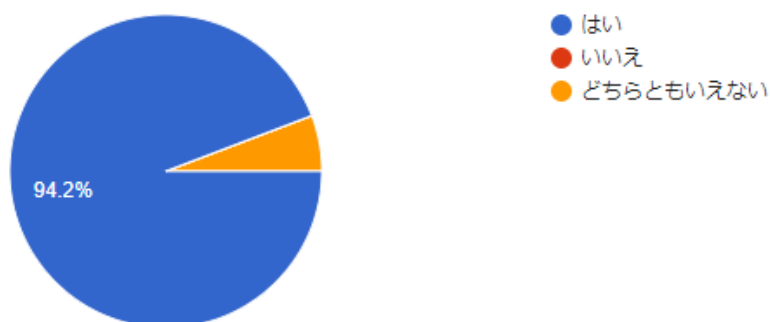
ア) 希望通りの活動内容（場所・頻度・時間など）で援助活動の依頼を受けられましたか。（52 件の回答）



「ア」で「いいえ」、「どちらともいえない」と答えた方、そのように思われたのはなぜですか。

- ・活動時間帯に少し無理があった。
- ・依頼回数がどちらかというとい少ない
- ・自分の都合でなかなか援助ができない

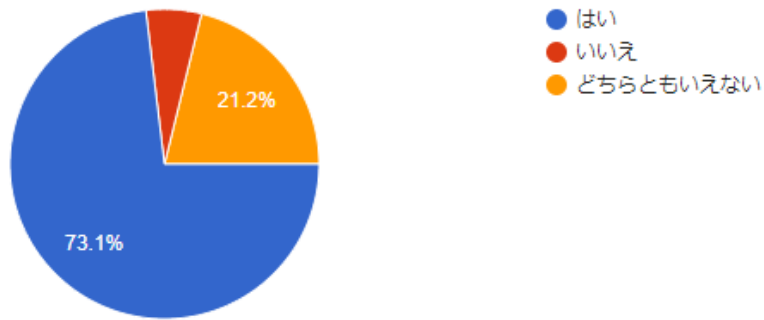
イ) 事前打ち合わせでの顔合わせ、内容の確認は安心につながりましたか。（52 件の回答）



「イ」でそのように思われたのはなぜですか。（抜粋）

- 保護者から細かな情報も伺えるので事前の顔合わせは大切。
- お預かりするお子さんと保護者と対面することで引き受けられそうか（相性など）確認したうえで決心できる。
- 知っている道でも子どもによっては危険な場合があるとわかった。
- 大切なお子さんをお預かりするので事前打合せはとても大切。
- コロナ禍なので、室内の換気を保護者に確認していただいた。
- 依頼者やお子さんを理解する事で、リラックスして保育に臨めた。
- 事務局の方がきちっと内容を確認して、お互いにサポートシステムのルールを理解できる。
- 利用者の希望内容が確認できる。時間や謝金の利用者への話をしてくれる。
- サポートする側、受ける側と第三者が立ち合いの上でサポート内容を確認することで曖昧な部分が少なくなる。
- 今回に関わらず、事前打ち合わせはプラス要素もある反面、少し負担に感じることも多いので（時間的）

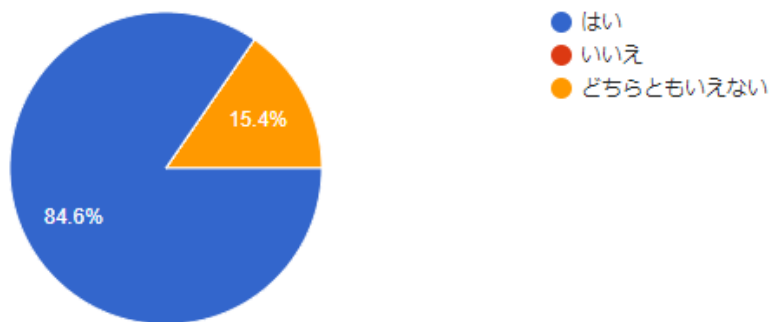
ウ) 実際の援助活動は、当初のお約束通りの内容ですか。(52 件の回答)



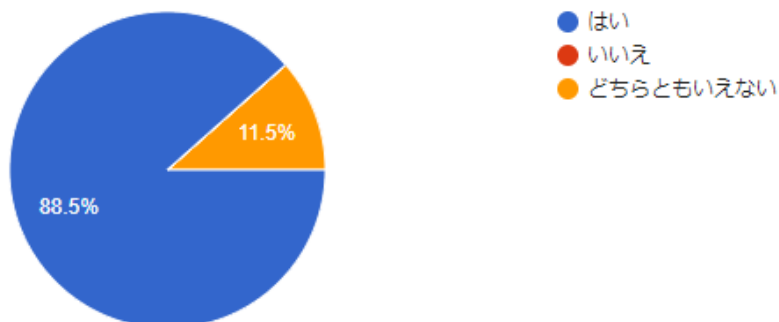
「ア」で「いいえ」、「どちらともいえない」と答えた方、具体的にどんな変更がありましたか。(抜粋)

- 緊急事態下でサポートの休止期間が長引いている
- 日数が増えたが、できる範囲だったのでやっている。
- コロナでリモートワークになったり、勤務時間の短縮で1件はまったく依頼なし。
- サポートが長い年月になると、お子さんの成長に伴い活動内容も活動時間も変わってくる。

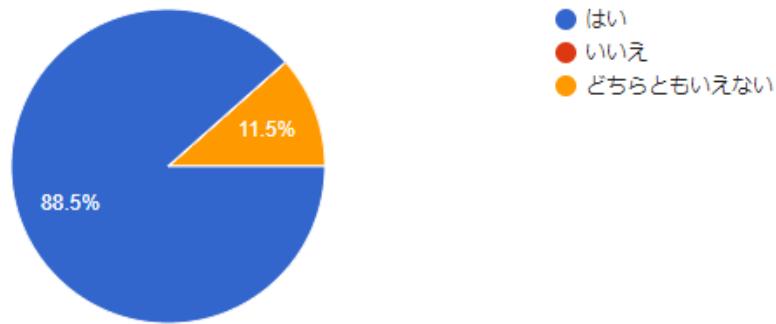
エ) キャンセルの連絡、次回の依頼など利用会員との連絡はうまくできていますか。(52 件の回答)



オ) 活動報告書の授受、報酬、キャンセル料の授受はうまくできていますか。(52 件の回答)



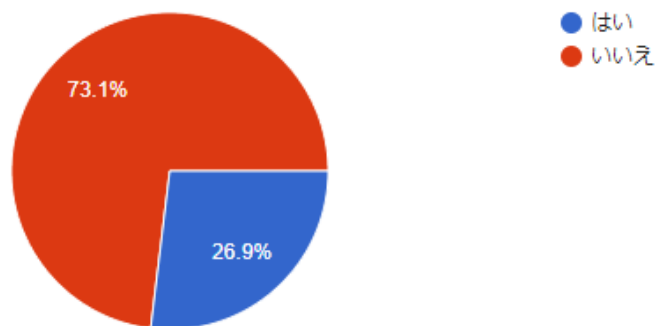
カ) 利用会員との連絡は必要な時にできていますか。(52 件の回答)



キ) 利用会員との連絡、利用会員や子どもとの関係など、活動中に困っていることがありましたら聞かせてください。

- 約束していた以上の回数の活動を求められた。

ク) 援助活動中に「危ない」と思ったり、自分または預かった子どもがケガをしたり、物を壊したりしたことがありますか。(52 件の回答)



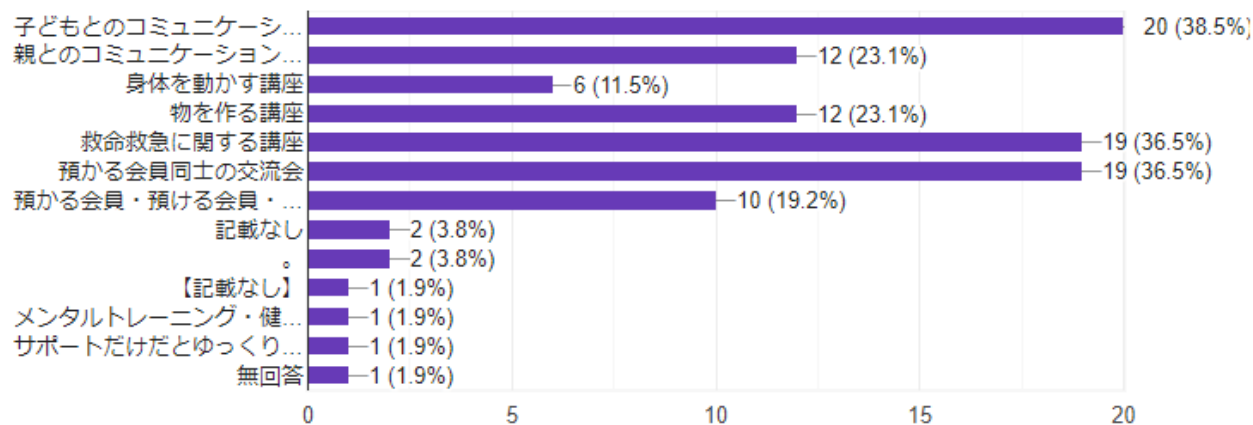
ケ) 「ク」で「はい」と答えた方は具体的な内容を聞かせてください。

- バスの車中で他の乗客(小学生)とふざけて危ないと感じた。
- お子さんが幼稚園へ登園中にこけて膝を擦りむいてしまった。
- 道路を歩いている時、急に走り出しびっくりしたが、すぐに手を繋ぎそれからは必ず繋いで移動するようにした。

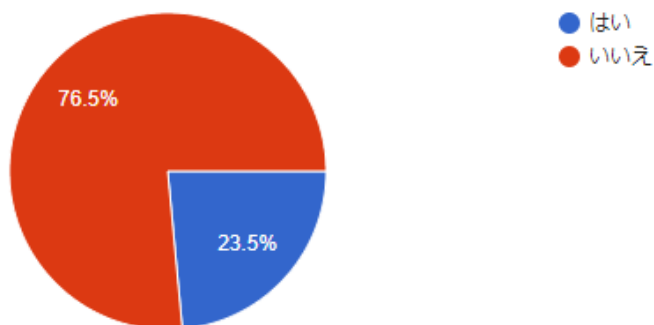
コ) 援助活動報告書が変更になりました。わからないこと、困っていることがあったら聞かせてください。

- 筆圧が弱いからなのか、最後のページは複写が分かりにくくなっている事がある。
- わからないことはその度聞く。

サ) 横浜子育てサポートシステム青葉区支部では、年に数回研修会・交流会を開催しています。興味のあるものをいくつか選んでください。(52 件の回答)



シ) 日々子育てを頑張っている親子へのサポートに感謝いたします。コロナ禍の活動中、不安なことはありますか？ (51 件の回答)



「シ」で「はい」と答えられた方、具体的にどんな時に不安を感じるか、ご記入ください。(14 件の回答)

- 手を繋いだり、子どもの衣服や小物に触れるときに、お互いの身の安全はこれで良いのか、考えることがある
- 感染させてしまうかもしれないこと、感染してしまうかもしれないこと。
- 保育園内に入っての子どものお迎え。
- ワクチン接種が済んでいるのかがわからない。

ご回答ありがとうございます。最後にご意見ご要望など自由にお書きください。(21 件の回答)

- これからも、必要とされるなら、できる限りサポートさせていただきたい。
- 少しでもお役に立てればと思っている。
- 思いのほか、利用会員さんから感謝をされるので嬉しく思う。
- メールを活用していく方向(もちろんできる範囲内で)もあっていいように思う。
- コロナ禍でも依頼を待っています。